

がん検診に係る 今年度の主な事業

1 職域との連携強化

- ・県内では、がん検診受診者の3～6割が職域で受診
- ・まずは、職域におけるがん検診の実態を把握する必要

⇒ 保険者、事業者等を対象としたアンケート調査を実施



- ① 職域におけるがん検診の実態を把握
- ② 保険者、事業者等関係者との情報共有
- ③ 受診率向上のため、職域で必要な取組を促進

2 市町のがん検診受診率向上に向けた支援・取組

①様々な機会を活用した効果的な啓発の実施

- ・テレビ番組、ラジオドラマCM等の活用
- ・イベント、出前講座等
- ・集中キャンペーン月間

②市町担当者向け研修会の開催

3 市町の精度管理の支援

① がん登録情報を用いたがん検診精度管理支援事業の実施

- ・今年度も1市を対象に実施予定

② がん検診実施状況調査、がん検診精度管理調査の実施

- ・報告書の作成、提供等を通じて精度管理を支援

4 個別検診実施機関の精度管理

市町と個別検診実施機関の契約形態等の把握



個別検診実施機関に関する事業評価等の取組を促進
(チェックリストを用いて検診実施体制・技術等を評価)